

Point

農林水産部では、地域ぐるみで行う効果の高い共同活動と、農業者ぐるみで行う先進的な営農活動に対して支援する「農地・水・環境保全向上対策」を平成19年度から導入いたします。

農地・水・環境保全向上対策について

平成19年度から新しい制度「農地・水・環境保全向上対策」がスタートします。

農地・水・環境保全向上対策

農地や農業用水等の資源は、農家が農業を営む基盤であると同時に、農業生産以外にも、さまざまな役割を果たす大切な国民共有の財産です。

沖縄のさとうきび畑地や台風から農作物を守る防風林なども、沖縄の美しい海を背景に沖縄独特の農村景観を形成し、沖縄の貴重な資源であります。

しかしながら、農村集落では高齢化や混住化が進行して、農地や農業用水などの資源を守る「まとまり」が弱まっており、資源の保全が困難になっています。

また、国民の環境への関心が高まる中で、環境を重視した農業生産への取組が求められています。

このことから、農林水産部では地域ぐるみで行う効果の高い共同活動と、農業者ぐるみで行う先進的な営農活

動に対して支援する「農地・水・環境保全向上対策」を平成19年度から導入いたします。

この対策には共同活動への支援と営農活動への支援があります。

共同活動への支援について

共同活動への支援とは、農家地域住民、水士里ネットなど多様な主体からなる活動組織をつくり、農地や水路などの長寿命化につながる維持管理や、生態系の保全、景観形成など農村環境を保全する活動に対し、国、県及び市町村が支援するもので、活動する区域の農地面積に応じた支援金が交付されます。

営農活動への支援について

営農活動への支援とは、共同活動への支援が行われる地域のうち一定の地域でまとまりを持ち、化学肥料や化学合成農

営農活動への支援

地域の環境保全に向けた先進的な営農活動を支援



エコファーマー



土づくり、化学肥料・農薬の低減

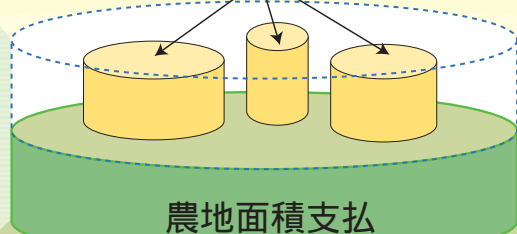
先進的な営農支援

(例) 10a当たり単価
サトウキビ 3,000円

営農基礎活動支援

集落等を単位とする支援
20万円/地区

取組面積に応じた支払 + 集落等を単位とする支援



農地面積支払

共同活動への支援

農地・水等を守り、質を高める効果の高い共同活動を支援



活動組織の例



景観植物維持管理

基礎支援の水準

(10a 当たり単価)

	都府県	北海道
水田	4,400円/10a	3,400円/10a
畑	2,800円/10a	1,200円/10a
草地	400円/10a	200円/10a

国と地方自治体の支援の合計額

薬を原則5割以上低減する先進的な営農への取組に対して、取組面積に応じて支援金が交付されます。併せてエコファーマーの認定が必要です。

す。また、地域の農業者による環境負荷低減技術検証や普及などに向け、営農基礎活動の取組を行う集落等に対して支援金が交付されます。

